

星 空

高岡高校定時制



第1361号 (R2第9号) 2020.6.30

www.kochinet.ed.jp/takaoka-h/

進路について考え・学ぶ ~総合・LH~

今年は、進路に関する総合・LHを1学期に集中して行い、2学期以降の就職・進学試験につなげようと計画しました。学校と企業への訪問は中止となりましたが、他の講座や講話は計画通りに行うことができています。今回は恒例のマナーアップ講座を、次号では就職アドバイザーのモラレス先生が講師を務めた講座を紹介します。

マナーアップ講座 ~進路講話・中西先生~

6月26日(金)、高知情報ビジネス&フード専門学校の中西康廣校長先生を招いて、「マナーアップ講座」を行いました。

はじめに、就職や進学の面接での心構えとして、
・自分を好きになること ・自分に自信を持って受ける
ことを強調されました。その後、「人は7割見た目で判断している、やはりおじぎはとても大切」という話で始まり、生徒と教員の全員でおじぎの練習をしました。



おじぎの仕方を説明する中西先生



おじぎは、入室時は『会釈(身体の角度は15度)』して「失礼します」、椅子の横に立ち『敬礼(身体の角度は30度)』して「よろしく願います」、面接が終われば『最敬礼(身体の角度は45度)』して「ありがとうございました」、退室前は『会釈(身体の角度は15度)』して「失礼しました」と、場合に合わせて使い分けます。

おじぎの練習の後は、中西先生が経験したことや聞いたこと、読んだ本に書かれていた印象的な言葉を紹介しながら、「自分を知ることの大切さ」、「人生では大きな目標を遠くに定める」、「目標のない人は下を向いて歩いている」、「面接では自分で自分をアピールしないと採用にならない」など、示唆に富んだ話をしてくれました。

中西校長先生、ありがとうございました。以下は、みなさんの感想の抜粋です。

- ・自分が今もっている力をしっかり発揮できるように、これからもずっとがんばってやっていこうと思えた。
- ・「他人や過去は変えられないが、自分と未来は変えられる」という言葉が頭に残りました。
- ・「イメージを残すことが大切である」ことは、どんな人間関係でも同じなので大事だなと思いました。
- ・今、自分が目標をどうやったら達成できるんだろうととても悩んでいましたが、今日の講話を聞いてこの悩みも今しかないことだから、よく考えて諦めずに努力しようと思いました。目標をもつことが幸せということも共感できました。
- ・自分自身と向き合い自分の為だけじゃなく、誰かの為に生きることを教わりました。
- ・今日の話を聞いて、目標を持つことの大切さがよくわかった。

期末テスト時間割発表！ ～テストまであと1週間～

令和2年度 (1)学期(期末)試験時間割																				
高岡高校定時制																				
学 年	7/7(火)				7/8(水)				7/9(木)				7/10(金)				7/13(月)			
	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年
5:50~6:15	給 食																			
1 限	現代社会	家庭基礎	数学Ⅱ	物理基礎	生物基礎	保健	コミュニケーション英語Ⅱ	数学Ⅱ	数学Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ	倫理	生活産業基礎	保健	数学Ⅱ	日本史A	現代文A	コミュニケーション英語Ⅰ	科学と人間生活	国語表現	地理A
6:15																				
~6:55																				
2 限	数学A	国語総合	地学基礎	国語総合	世界史A	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ							化学基礎			国語基礎			
7:00																				
~7:40																				

学習支援員の乾先生がやってくる！

日頃の家庭学習がなかなか厳しい定時制、それでも定期試験の期間中はしっかり勉強に向き合ってほしいものです。

本校では、試験期間中に学習支援員の先生を招き、みなさんのサポートにあたってもらうようにしていますが、昨年は適当な方が見つからず、取り組みができませんでした。

今年は、乾有志先生にお越しいただくことになりました。乾先生は3月に大学を卒業したばかりの22歳、現在高岡高校全日制と伊野商業高校で時間講師として教壇に立っている現職の先生です。

今回の期末テストでは、7日(火)~10日(金)、13日(月)の16時35分から、**時間前に登校して自学・自習するみなさんを支援**してもらうようにしています。乾先生の力の借りながら、良い結果を残せるよう頑張りましょう！

